

中山道広重美術館 令和6年度企画展

浮世絵鑑賞のすすめ

2024年7月25日（木）～8月25日（日）



今日、日本を代表する伝統的な文化・芸術の一つとして美術館や博物館で展示されている浮世絵。その多くは絵師・彫師・摺師の分業制で量産された多色摺木版画（錦絵）であり、江戸時代においてはメディア媒体に近いものでした。人気の歌舞伎役者を取り上げる「役者絵」や美しい着物をまとった女性を描く「美人画」は、現代のプロマイドやファッション雑誌といえるでしょう。

浮世絵は世相や流行に敏感な江戸っ子たちのニーズに応え、江戸時代の「今」を鮮明に伝えました。また、繊細な彫りや摺りの技術を駆使し、手に取って眺めるからこそ楽しめる工夫が施されています。本展では、浮世絵に表された多彩なジャンルを俯瞰しながら、鑑賞の楽しみ方をご紹介します。

【概要案内】

展覧会名 | 浮世絵鑑賞のすすめ

会期 | 2024年7月25日（木）～8月25日（日）

休館日 | 毎週月曜日（ただし8月12日は除く）、8月13日

開館時間 | 午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料金 | 一般520円（20名以上の団体は440円）

※18歳以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

※毎週水曜日はフリーウェンズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）

※毎月第1日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

会場 | 中山道広重美術館 展示室1（〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1）

主催 | 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館

【関連イベント】

担当学芸員による作品ガイド

日時 | 8月11日（日）

時間 | 午前10時30分から約30分程度

場所 | 展示室1

ミュージアムナイト

日 時| 8月14日(水)

恵那駅周辺で開催される恵那納涼夏祭りにあわせ午後8時まで開館
(入館は午後7時30分まで) ※終日観覧無料

夏休み関連イベント

(1) 「浮世絵クイズ」に挑戦してみよう!

浮世絵の基礎知識や出品作品に関連したクイズを出題します。

(2) 撮影スポットの設置

出品作品(拡大図)を背景に自由に撮影できるスポットを設置します。

場 所| メーンラウンジ(1F)

美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日 時| 随時(要事前予約)

【本展の見どころ】

あれもこれも「浮世絵」

錦絵のジャンルには、人気歌舞伎役者を描いた「役者絵」、美しい女性を描いた「美人画」、歴史上の英傑を描いた「武者絵」、そして全国津々浦々の名所を描いた「名所絵」などがあります。また、情報収集や鑑賞用のみならず、実用的な錦絵であった「おもちゃ絵」も出品します。

作品からわかる情報を読み取ってみよう

画中の署名や印章から、その作品がいつ誰によって制作されたのかを知ることができます。また、人物の内面を引き立てる多彩な着物の柄や作品のテーマに紐づけられた標題枠の意匠など、絵師の個性が光るデザインをご紹介します。じっくりと作品をご覧ください。

木版の高度な技術に注目

錦絵は版元により企画され、絵師、彫師、摺師という各部門の職人が分業体制で量産しました。本展では、絵師の作画だけではなく、彫師や摺師の高度な技術にも注目。髪の毛の一本一本まで表す繊細な彫りや作品に奥行きを与えるぼかし摺りなど、職人たちの巧技をお楽しみください。

【主な出品作品】



歌川広重「伊勢名所 二見が浦の図」中山道広重美術館蔵(田中コレクション)



左から（すべて中山道広重美術館蔵）

歌川国利「新板みこし組上の図」

歌川広重「(魚づくし くらだい こだいに山椒)」（田中コレクション）

【お問い合わせ】

中山道広重美術館

担当 中垣絵理（学芸係）

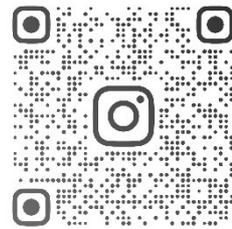
TEL/FAX 0573-20-0522/0573-25-0322

E-mail staff@hiroshige-ena.jp（学芸共通）

中山道広重美術館公式 HP

公式 X（旧 Twitter）

公式 Instagram



HIROSHIGE_ENA_MUSEUM